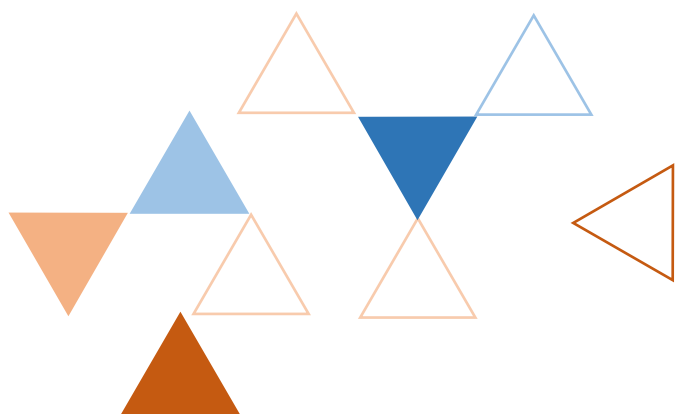
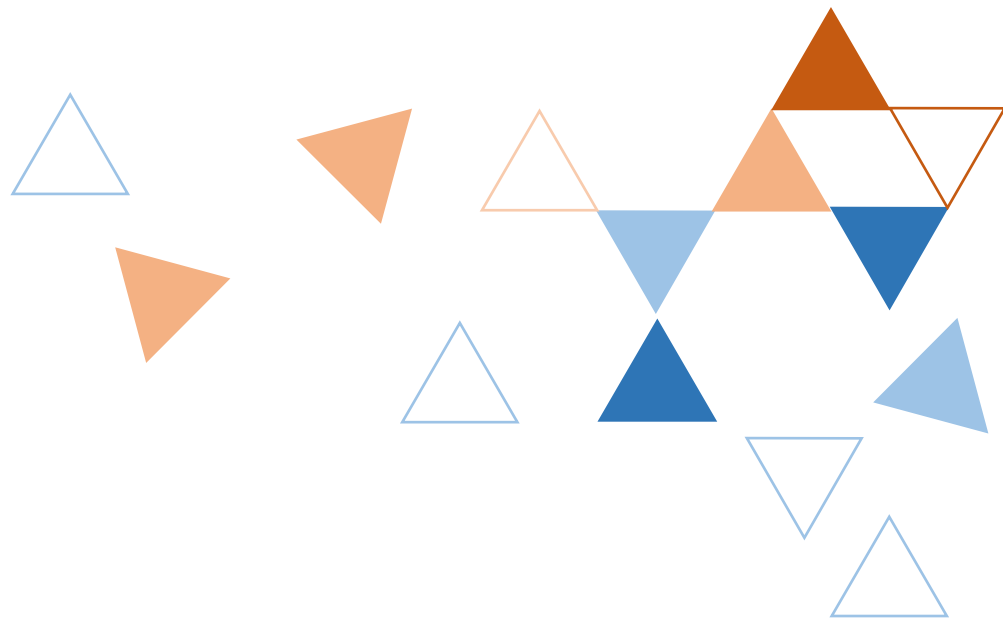


取扱説明書



MapSTation/PRO



目次

本体の説明	1
各部位の名称と役割	1
操作方法	1
充電方法	1
事前の基本設定	2
Web サイトにログインする	2
通知先設定	3
端末名称設定	4
パスワード変更	4
メニュー表示項目設定	4
拠点設定	5
利用方法	8
現在位置検索	8
連続位置検索	9
自動位置取得	10
スケジュール設定	11
位置履歴取得	13
過去の履歴を保存する	15
履歴を早送り表示で確認する	16
最新位置表示	17
出入監視設定	18
移動検知機能	20
バッテリー残量低下通知	20
SOS（自己位置）ボタン	20

付録	21
通知メール	21
状態別ランプ情報	22
お問い合わせ	22

ご利用にあたって

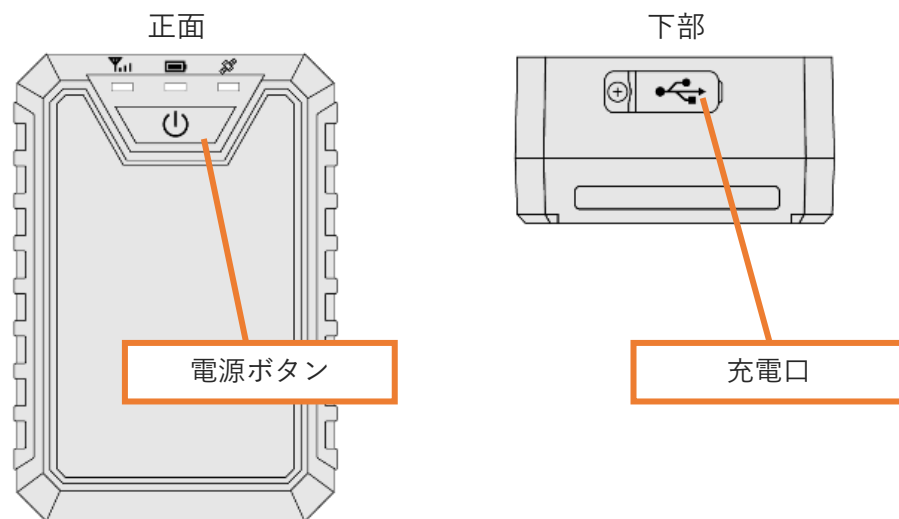
- 初めてのご利用時、長時間 電源 OFF または GPS 圏外にあった場合、測位に必要な情報を取得するため、空が見える屋外で電源を入れ、15 分以上静置してください。
- 本機種は海外でも、国内と全く同じ操作でご利用いただけますが、全ての表示は日本時間になっております。
- 海外では各国のガイドラインや法律に則ってご利用ください。

測位結果について

- 測位種別は【GPS】【Wi-Fi】【基地局測位】の3種類で表示されます。結果表示を早めるため、先に測位速度に優れた Wi-Fi 測位の結果を表示し、測位精度の高い GPS 測位が成功した場合、新しい位置に更新されます。
- GPS、Wi-Fi 両方の測位が成功した場合、履歴には両方の結果が残ります。
- 基地局測位は Wi-Fi 測位ができない、もしくは時間がかかっている場合に表示されます。
- Wi-Fi 測位の結果は、持ち運び可能な Wi-Fi 信号を拾った場合、実際の位置と大きく異なる位置が示される場合があります。
- 基地局測位の結果には位置情報は含まれません。

本体の説明

各部位の名称と役割



電源ボタン・長押しすることで電源をオン/オフします。

また、軽く続けて3回押すと通知先に設定したメールアドレスに通知をします。

充電口……… USBケーブルを挿して充電します。

ランプ

ランプの挙動については P.22 参照

操作方法

電源オン/オフ

電源ボタンを2秒以上長押ししてください。

電源状態の確認

電源ボタンを軽く押した際、ランプが点灯すれば電源がオンの状態です。

SOS通知

電源ボタンを軽く続けて3回押してください。

充電方法

1. 充電口に microUSB Type-C コネクタのケーブルを接続します。(充電には別途、PCや充電アダプタが必要です)
2. 充電が始まると、自動的に電源がオンになり、デバイスの赤ランプが点滅します。
3. 充電が完了すると、デバイスの赤ランプが点滅から点灯に変わります。(空から満充電までは12時間)

※充電時間は充電器によります

事前の基本設定

Web サイトにログインする

端末の位置やステータス情報を確認する場合、パソコンやスマートフォンから Web サイトへアクセスします。

1. 本ページ右下に記載されるサイトにアクセスします。
2. 同梱品のアカウントカードに記載されているログイン ID、パスワードを入力し、【ログイン】を選択します。



- ※ ログイン ID、パスワードに使用できる文字は半角の英数字です。英字は大文字、小文字を区別します。
- ※ 【ログイン ID・パスワードを記憶する】にチェックを入れると、次回以降から自動で入力されます。
- ※ お気に入りに登録する場合は、ログインする前の最初のページをご登録ください。

3. ログイン後、メインメニューが表示されます。



接続 URL は下記の通りです。

<http://tg.map-st.net/user/>

QR コードからもご利用いただけます。



通知先設定

端末の位置情報やステータス情報などを通知するための通知先メールアドレスを設定します。

1. メインメニューから、【各種設定】 → 【通知先設定】を選択します。
通知先設定一覧から、通知先を変更する端末を選択します。

2. 通知先のメールアドレスを入力します。



3. 設定した内容を確認の上、【確定】を選択します。
登録完了後、設定したメールアドレスに確認メールが送信されます。
※【確定】ボタンを押さないと保存されません

以下はブラウザ『Google Chrome』での通知例です。
お使いいただくブラウザにより表記は変わります



⚠ 注意

- 通知先メールアドレスを設定しない場合、移動検知などによる全てのメール通知が行われません。
- 迷惑メール対策などによりメールフィルター設定（ドメイン指定拒否や指定の受信設定）を行っている場合、メールが受信できない可能性があります。

通知先設定完了メールが届かなかった場合、通知メールも届きません。
迷惑メール対策のフィルターを解除した後、改めてご登録、メール受信のご確認を行ってください。

送信元メールアドレス：notify@ml.map-st.net

端末名称設定

端末の名称を設定します。

1. メインメニューから、【各種設定】→【端末名称設定】を選択します。
端末名称一覧から、名称を変更する端末を選択します。



2. 端末名称を入力します。設定した内容を確認の上、【確定】を選択します。
変更した端末名称が保存されます。

(下図は1号車をサンプル1に変えた例です)



※全角文字が利用できます



パスワード変更

登録アカウントのパスワードを変更します。

1. メインメニューから、【各種設定】→【パスワード変更】を選択します。
2. 新しく設定するパスワードを入力します。新しいパスワードをもう一度入力し、【確定】を選択します。



パスワードに使用できる文字規則は以下の通りです。

- 半角英字(大文字、小文字区別あり)および数字。
- いずれも半角文字のみ入力可能で、全角文字は使えません。
- 桁数の制限はありません。

メニュー表示項目設定

メニューの中で不要な機能を非表示にすることが出来ます。不要な項目のチェックを外すとメニュー画面には表示されなくなります。



拠点設定

出入監視設定 (p.18) で使用する拠点を作成します。(最大 100 件)
現在位置、位置履歴の地図上にその拠点を表示することもできます。

出入監視設定を利用する場合には、本機能であらかじめ
拠点を作成しておく必要があります。

1. メインメニューから【各種設定】を選択します。
設定項目が表示されるので、【拠点設定】を選択します。



2. 拠点一覧が表示されるので、【新規作成】を選択します。



3. 新規作成より、拠点の名称や位置、マークを設定します。

The screenshot shows the '拠点管理' (Base Management) form for creating a new base. The form includes fields for '拠点番号' (Base Number), '拠点名' (Base Name), '拠点位置' (Base Location), '拠点マーク' (Base Mark), '拠点マークの色' (Base Mark Color), and '拠点範囲 (半径)' (Base Range). The '表示' (Display) checkbox is checked. The '検索' (Search) button is at the bottom.

拠点の番号 (1~999)
拠点の並び順に影響します

拠点の名称

拠点の位置設定 (後述)

拠点の住所 (入力しません)
拠点の位置を設定時に
自動的に設定されます。

拠点からの範囲を 100m
から 10km までの選択肢から
指定します。

「表示」を選択すると、
地図画面上に拠点アイコンが
表示されます。

- ① 【地図から設定】を押し、
表示された地図上のピンは、
拠点の位置を示しており、
ドラッグすることで移動が
可能です。



② 拠点位置の確定

位置の設定方法

- i. 【地図から設定】を押し、表示された地図画面の右上にある【住所検索】を押します。



- ii. 住所や地名を入力します。



- iii. 【決定】を押すと、地図上のピンの位置が入力した住所へ移動します。

- iv. 拠点位置を目的の場所に配置したら、地図左上の【決定】を押します。



必要なら前ページの方法でピンの位置を直接微調整します。

4. 拠点の位置と住所を確認後、【決定】ボタンを押します。



5. 設定した内容で問題なければ【確定】を押します。

拠点設定

拠点の設定を行います。

拠点名
和修 配送センター

拠点位置
地図から設定
座標35.6891344 139.7007
拠点住所
〒272-0025 千葉県市川市大和田5丁目

拠点マーク
配送センター
アイコンイメージ

拠点マークの色
赤

拠点範囲(半径)
50m以内

拠点の地図表示
表示

確定

ドンド All rights reserved

6. 正常に拠点が作成されると拠点一覧に表示されます。

拠点管理

拠点管理を行います。
最大：50件まで登録出来ます。

新規作成

和修 配送センター

ドンド All rights reserved

作成した拠点を削除する

1. 作成した拠点を削除するには、拠点一覧から削除対象の拠点を
選択します。
2. 拠点の設定内容が表示された後、【削除】を選択します。

拠点管理

拠点管理を行います。
最大：50件まで登録出来ます。

新規作成

垂門 修理センター

和修 配送センター

篠原 倉庫

黒磐 工場

ドンド All rights reserved

50m以内

拠点の地図表示
表示

更新

削除

ドンド All rights reserved

拠点グループ登録

作成した拠点をグループへ登録し、管理することができます。
グループの設定は、全機能をとおして必須ではありません。
拠点の登録数が多い場合に、管理目的としてご利用ください。
グループの設定前に、拠点を作成する必要があります。

1. 【各種設定】⇒【拠点グループ登録】から、【新規作成】を選択します。
2. グループ名を入力し、所属させたい拠点にチェックマークを入れます。

利用方法

現在位置検索

端末の現在地を確認できます。

1. メインメニューから【現在位置検索】を選択します。確認したい端末にチェックを入れ、【位置検索】を選択します。



- ※ 【全てを調べる】を選択すると、全ての端末にチェックマークが入ります。
- ※ 位置検索には 10~20 秒程度かかります。90 秒以内に応答がない場合は「以下の端末の現在位置を取得できませんでした」と表示されます。
- ※ 電波環境の悪い場所では、リトライを繰り返すため、結果表示までに時間がかかります。

2. 位置検索に成功した場合、地図上へ数字のアイコンが表示されます。アイコンを押すと、詳細情報が吹き出しで表示されます。



- ※ 吹き出し内の【ストリートビューを表示】を選択することで、端末位置の周辺を写真で確認することができます。
- ※ 画面左上の【再検索】を選択することで、再度同じ端末を検索することができます。
- ※ 画面左下の【Google】を選択することで、Google マップが開かれ、航空写真やランドマークなど Google マップの機能が利用できます。

連続位置検索

端末の動きを追跡したい場合など、短い時間間隔で、自己位置の動きと共に、端末の動態を詳細に確認することができます。

1. メニュー【連続位置検索】を選択します。
2. 確認したい端末を選択し、検索間隔を指定し設定後、【開始】を押します。

連続して現在位置を表示したい端末の選択と検索間隔の設定を行い、開始ボタンをタップしてください。

全て調べる

対象端末

● tr000000001
1号車

● tr000000002
2号車

● tr000000003
3号車

検索間隔指定

10秒

自己位置を表示

On

開始

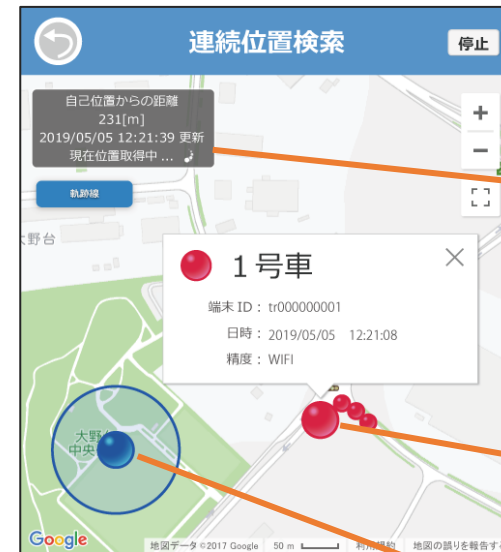
動態を確認したい端末を選択します。
対象は1台のみです。

検索間隔を設定します。
検索間隔は10, 20, 30秒から
選択することができます。

Onにすると、
自己位置（利用者）も
地図上に表示します。*

※ 自己位置を表示するには、ご利用中のデバイスが位置測位可能である必要があります。

指定した検索間隔で測位しその都度、端末の位置が地図上に表示されます。
停止ボタンが押されるまで測位し続けます。



連続位置検索の
On と Off を切り替えます。
停止はここで行います。

検索対象の端末と自己位置の
距離、及び検索中の場合
「現在位置取得中」が
表示されます。

検索対象の端末の位置

自己位置
周囲の円は誤差を表します。

- 端末の位置は番号で表示せず点描します。（過去を含め6点表示まで）
- 連続検索で取った履歴には住所が入っていない場合があります。
- 点にタッチすると吹き出しには位置情報の詳細が表示されます。

- 連続位置検索を終了する場合は、必ず【停止】ボタンより停止命令を実行してください。本機能が有効のままでは、他の機能が正常にご利用いただけない場合があります。

自動位置取得

利用者（またはサーバ）から検索命令を出すのではなく、端末本体が定期的に自動で位置を取得します。

設定項目が取得間隔のみのため、スケジュール設定より手軽に開始できます。

1. メインメニューから【自動位置取得】を選択します。
端末一覧が表示されるので、設定したい端末を選択します。

端末の横には現在の設定状況が表示されています。

下段には設定した時の日時が表示されています。



2. 位置を取得したい時間間隔を選択し、【設定】を押すと、それ以降一定間隔で位置を取得し続けます。時間間隔は、測位停止、1、2、5、10、15、30、45、60、120分、が設定可能です。



3. 停止したい時は間隔設定から測位停止を選択します。

自動位置取得では、端末が移動を検知した際にのみ検索が行われます。静止中も位置を検索させたい場合は、【スケジュール設定】 p.11 をご利用ください。

スケジュール設定

新規作成

設定したスケジュールに従い、自動で検索を行います。

取得した位置情報は【位置履歴取得】 p.13 で確認することができます。

1. メインメニューから【スケジュール設定】を選択します。
スケジュール設定画面で【新規作成】を選択します。



2. 新規作成を選択すると、検索を行う期間や検索間隔を設定します。

スケジュール名	定期検索の設定名を入力します。
対象端末	定期検索を行う端末を選択します。
期間設定	定期検索を実行する期間を設定します。
検索間隔設定	定期検索を実行する時間帯と検索間隔を設定します。 検索間隔は 5, 10, 15, 20, 30, 60, 120 分から 選択出来ます。
時間指定 (※)	上記設定以外で検索を実行する時刻を設定します。

※ 時間指定は、検索時間間隔ではなく、定めた時刻にのみに検索させる設定です。

3. 設定したら【確定】を押します。

スケジュール名
定期検索の設定名を入力します。

対象端末
定期検索を行う端末を選択します。

期間設定
上段が開始日時、
下段が終了日時となります。
定期検索を行う期間を設定します。

検索間隔設定
定期検索の時間帯・検索間隔を設定
します。
複数設定する場合は、
【検索間隔を追加】を押します。

時間指定
検索を行う時刻を設定します。
複数設定する場合は、
【時刻指定を追加】を押します。

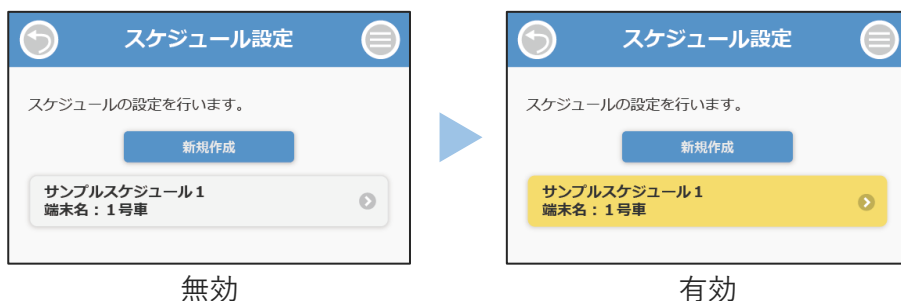
上記の設定は、7/1 0:00 から 7/31 23:55 までの期間中、
毎日 10:00~18:00 の間で 60 分間隔毎、および 20:00 に
端末：『1号車』が検索される設定となります。

スケジュールの開始・停止

1. 作成したスケジュールを選択すると、下図が表示されます。
【開始】を選択するとスケジュールが有効になります。



2. スケジュールが有効になっている場合は、背景が黄色に変化します。



3. 同じ手順で【停止】を選択すると、スケジュールが無効になります。

スケジュールの編集

1. 作成したスケジュールを選択すると、下図が表示されます。
【編集】を選択すると編集画面が表示されます。



項目を変更後、【確定】を押すと、スケジュールの編集が完了します。

スケジュールの削除

1. 作成したスケジュールを選択すると、下図が表示されます。
【削除】を選択するとスケジュールが有効になります。



2. 表示された確認画面で、【OK】を押すと削除されます。

『スケジュール設定』と『自動位置取得設定』の違い
どちらも自動で位置を調べさせる機能ですが、以下の点が異なります。

	スケジュール設定	自動位置取得設定
検索要求元	サーバー	端末
検索時間間隔	5分～	1分～（移動検知時）
動きがない時	検索する	検索しない
検索失敗時結果	履歴に残る	残らない
通信圏外での検索※1	不可	可※2
条件設定項目数	多い	時間間隔のみ

※1. 周囲に基地局がないか電波が遮断されており、通信ができない場所

※2. GPS 測位ができる場所なら自動的に検索を続け、通信圏内に復帰した際にその結果を送信してきます

位置履歴取得

過去に行った検索履歴やステータス履歴を確認できます。
履歴は 100 日間残り、古い順に削除されます。

1. メインメニューから【位置履歴取得】を選択します。
履歴を確認したい端末にチェックを入れます。

位置履歴取得

過去のデータを表示したい端末を選択して、検索ボタンをタップしてください。
履歴早送り表示を利用する場合、選択できる端末は1台のみとなります。

全選択 全解除

対象端末

- ① 000000001 1号車
- ② 000000002 2号車
- ③ 000000003 3号車

期間設定

2019/07/01 00:00 から 2019/07/17 23:55 まで

1ページに表示する件数

50件

検索 ファイルへ保存 履歴早送り表示

開始年月日

5月2016

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	1	2	3	4

終了年月日

5月2016

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	1	2	3	4

※【全選択】を選択すると全ての端末にチェックマークが入ります。

2. 履歴を確認したい期間を指定します。日付の指定は検索期間の左側の日付欄より、時間の指定は右側の時間欄より行います。
3. 1ページに表示する件数を設定し【検索】を押します。
4. 過去のデータ一覧が表示されます。「1ページに表示する件数」で設定した以上の履歴がある場合は、下段に表示される残り表示ページより選択いただくと閲覧することができます。操作履歴も併せて確認したい場合は、上部の「操作履歴を表示」にチェックを入れます。

位置履歴一覧

全選択 全解除

操作履歴を表示

① 1号車
端末ID:000000001
日時:2019/06/17 17:31:13
住所:東京都板橋区泉町19
精度:GPS, 速度:3[km/h], バッテリー:81[%]
通知種別:測位結果
前回からの経過時間:00:00:56

② 1号車
端末ID:000000001
日時:2019/06/17 17:30:17
基地局測位

③ 1号車
端末ID:000000001
日時:2019/06/17 00:00:20
住所:東京都板橋区泉町19
精度:WiFi, 速度:0[km/h], バッテリー:85[%]
通知種別:測位結果

1 2 3 4 5 ... 12

全選択 全解除

地図表示

地図表示ボタン
各履歴についている地図表示ボタンを押すと、その履歴のみの地図がすぐに表示されます。

複数の履歴を同時に見たい場合は、次ページを参照

※ 基地局測位には、位置情報が含まれません。
Wi-Fiによる測位には
失敗したが通信は行えたことを意味します。

5. 複数の履歴を地図で見たい場合は、表示された履歴にチェックを入れ、【地図表示】を選択します。



- ※ 【全選択】を選択すると全ての履歴にチェックマークが入ります。
- ※ 位置情報が含まれない“基地局測位”や“操作履歴”にはチェックを入れられません。

6. 一覧で選択した番号が地図上で表示されます。



軌跡線（履歴と履歴を繋ぐ線）の表示/非表示を切り替えます。



アイコンの表示を4段階で切り替えます。



※表示された履歴番号のアイコンを選択すると詳細データが吹き出しで表示されます。



画面表示上、同じ場所にいくつかのアイコンが重なりあっている時は、そのアイコン数とともに表示されます。

過去の履歴を保存する

以前に行った検索履歴やステータス履歴をファイルへ保存することができます。

1. メインメニューから【位置履歴取得】を選択します。
履歴を確認したい端末にチェックを入れます。端末を選択した後、ファイルに保存する期間を入力します。

位置履歴検索

過去のデータを表示したい端末を選択して、検索ボタンをタップしてください。
履歴早送り表示を利用する場合、選択できる端末は1台のみとなります。

全て調べる

対象端末

- ea00001 1号車
- ea00002 2号車
- ea00003 3号車

検索期間

2016/05/12 00:00

から

2016/05/14 23:55

まで

1ページに表示する件数

10件

検索

ファイルへ保存

履歴早送り表示

開始年月日

5月 2016

日 月 火 水 木 金 土

1 2 3 4 5 6 7

8 9 10 11 12 13 14

15 16 17 18 19 20 21

22 23 24 25 26 27 28

29 30 31 1 2 3 4

終了年月日

5月 2016

日 月 火 水 木 金 土

1 2 3 4 5 6 7

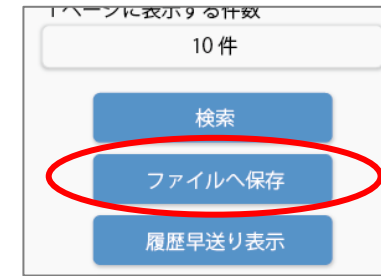
8 9 10 11 12 13 14

15 16 17 18 19 20 21

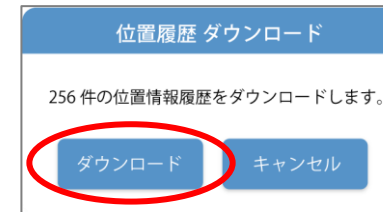
22 23 24 25 26 27 28

29 30 31 1 2 3 4

2. 期間を設定したら、【ファイルへ保存】を選択します。
※「1ページに表示する件数」は関係ありません



3. 【ファイルへ保存】を選択すると、保存ダイアログが表示されます。
【ダウンロード】を選択してください。



4. ダウンロードが開始され、ファイルが保存されます。

端末ID	端末名称	日時	住所	緯度	経度	速度	バッテリー残量	通知種別	測位種別	測点名
360219927	G167	2019/6/19 9:15	東京都北区赤羽一丁目1	35.77762	139.72018	0	51	測位結果	GPS	
360219927	G167	2019/6/19 9:20	東京都北区赤羽一丁目1	35.77782	139.71997	0	55	測位結果	WiFi	
360219927	G167	2019/6/19 9:21	東京都北区赤羽一丁目1	35.77746	139.71970	22	53	測位結果	GPS	
360219927	G167	2019/6/19 9:25	東京都北区赤羽西五丁目7	35.77623	139.71023	14	54	測位結果	GPS	
360219927	G167	2019/6/19 9:30	東京都北区赤羽西六丁目1	35.76993	139.70859	0	54	測位結果	WiFi	
360219927	G167	2019/6/19 9:31	東京都北区赤羽西六丁目38	35.76976	139.70705	0	54	測位結果	GPS	
360219927	G167	2019/6/19 9:35	東京都板橋区徳沼町19	35.76857	139.70257	0	50	測位結果	WiFi	
360219927	G167	2019/6/19 9:35	東京都板橋区徳沼町19	35.76830	139.70267	3	51	測位結果	GPS	
360219927	G167	2019/6/19 9:41	東京都板橋区泉町28	35.76821	139.70085	2	51	測位結果	GPS	

ダウンロードされたファイルに含まれる情報は、【検索】を押すと画面上に表示される一覧の情報に、緯度経度が追加されたもの（上図）になります。Microsoft Excelなどの表計算ソフトウェアでご利用ください。

最新位置表示

最新の位置を表示します。

また、複数端末の同時表示が可能のため、一つの画面上で複数の端末の最新位置が把握できます。

1. メインメニューから【最新位置表示】を選択します。履歴を確認したい端末にチェックを入れます。

※履歴が存在しない端末は、地図には表示されません。

一つの画面で、常に全体の動きを把握する時に便利です

5分以上動いていない端末のアイコンは番号が赤く表示されます

【端末一覧】を押すと、表示している端末の一覧が最新の検索日時と共に表示されます。
右図の端末を選択すると、地図上でその端末が中央に表示されます。

表示端末一覧	
最新の位置取得日時を表示しています。	
①	2016-07-07 12:34:56 ea00001 1号車
②	2016-07-06 01:02:03 ea00002 2号車
③	2016-06-30 04:05:06 ea00003 3号車

閉じる

2. 選択した端末に履歴が存在する場合、その中で最新の位置が地図上に表示されます。履歴の確認と画面の更新は位置情報発生都度に行われているので、現在位置検索や自動検索や他のユーザーが検索していれば、常に最新の位置が表示され続けます。



※1. 自己位置を正しく表示するには、操作しているデバイス（上画面を表示している PC やスマートフォン）が位置情報を取得可能である必要があります。

出入監視設定

拠点の出入りを監視し、メールで通知します。

⚠注意

- 本機能の設定には、あらかじめ拠点設定 (p.5) が必要です。
- 本機能の利用には、自動位置取得やスケジュール検索などの他の機能による位置検索が必要です。
- 測位誤差による誤作動が多い場合は、拠点の拠点範囲を広げてください。
- 本機能は、新しく取得した位置情報と、前回取得した位置情報から、拠点への出入りを検知しています。
- 本機能単体には、位置を調べる機能はありません。

設定方法

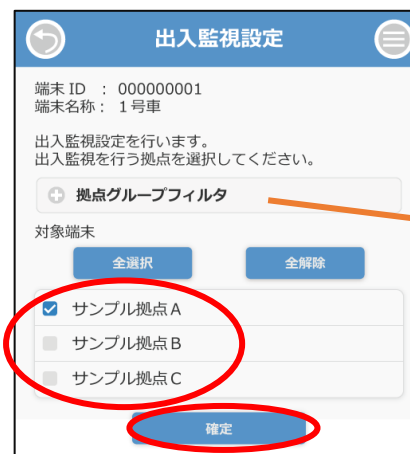
1. メインメニューから【出入監視設定】を選択します。
出入りを監視したい端末を選択します。(例では1号車を選択)



2. 表示されたダイアログの【設定】を選択します。



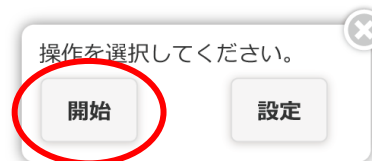
3. 出入りを監視したい拠点を選択し、チェックマークを入れます。
※端末1台あたり、拠点10件まで設定可能です。



4. 【確定】を選択すると、設定が保存されます。

開始、終了方法

操作選択ダイアログで、【開始】を選択すると開始します。
本機能が有効な状態で【終了】を選択すると終了します。



監視中

監視設定なし



拠点グループフィルタの使い方

作成した拠点の数が増え、選択が困難になった場合に
拠点グループフィルタを使えば表示する拠点を制限できます。

※拠点グループフィルタは同時に5つまで使用可能です。

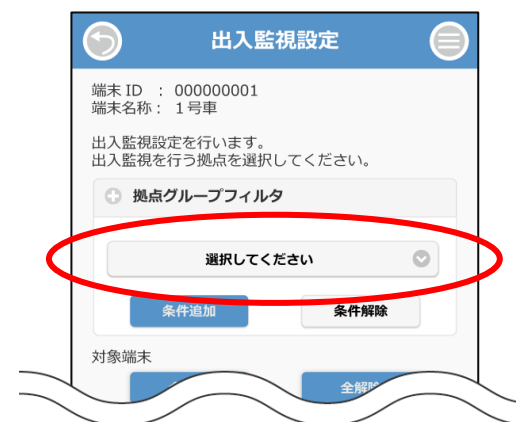
⚠注意

- 本機能の設定には、あらかじめ拠点設定（p.5）および、
拠点グループ登録（p.7）の設定が必要です。

1. 出入監視設定画面の【拠点グループフィルタ】を選択します。



2. 【選択してください】を選択し、表示させたいグループを選択します。



3. 選択したグループに登録された拠点のみが表示されます。



移動検知機能

端末が静止状態で5分以上経過後、移動（振動）を検知した際にメールで通知します。

1. 移動を検知するとその情報はサーバーに送られ保管されます。（履歴にも残ります）
2. また移動検知後、登録されたメールアドレスに移動を検知した旨が通知されます。



⚠注意

- 本機能は、Offにするまで、移動を検知しても継続されます。
- 本機能は、5分以上停止していないと、移動を通知しません。
これは信号待ちなどの移動・停止の連続時では通知させないための仕様で停止時間の変更はできません。
- 本機能は、振動や衝撃が断続的に存在する環境では、5分間の静止状態と判断されず、通知が行われない場合がございます。

バッテリー残量低下通知

バッテリー残量が10%になるとシステムより自動的に

【バッテリー残量低下通知】が送られてきます。

この通知はバッテリー残量が10%を下回っている状態が続いていますと12時間ごとに通知されます。

バッテリー残量が5%を下回ると端末は作動しなくなりご利用できません。

SOS（自己位置）ボタン

端末の上部には《左ボタン》《SOSボタン》《右ボタン》

3個のボタンがあります。それらのボタンを押した時は

通知先メールアドレスにボタンが押されたことを通知します。

付録

通知メール

本サービスより送信されるメール例です。

機能：【通知先設定】 p.4

通知先設定を変更すると送信されます。

通知先設定完了メール(123456789 3号車)

以下の端末に通知設定を行いました。

設定内容
対象端末：
123456789 3号車
通知先メールアドレス
●監視通知先
sample1@donde.jp

機能：【出入監視設定】 p. 18

拠点への出入りを検知すると送信されます。

出入検知：3号車

端末名称：3号車
端末 ID：123456789
検知時刻：2020-02-14 12:34:56

【出検知】
拠点名：サンプル拠点 A

機能：【SOS（自己位置）ボタン】 p.20

端末本体の右ボタンを押すと送信されます。

右ボタン押下検知 3号車

123456789 3号車

端末から、SOS ボタン押下を検知しました。

検知時刻
2019-07-15 12:34:56

機能：【移動検知設定】 p.20

移動を検知すると送信されます。

移動開始検知 3号車

123456789 3号車

端末から、移動開始を検知しました。

検知時刻
2019-07-15 12:34:56

機能：【バッテリー残量低下通知】 p.20

バッテリーが一定値まで減ると送信されます。

バッテリー残量低下

123456789 3号車

端末から、バッテリー残量低下を検知しました。
バッテリー残量:10[%]

検知時刻
2019-07-15 12:34:56

状態別ランプ情報

			説明
2回点滅			電源 ON 時
	8回点滅		電源 OFF 時
ANY	ANY	ANY	電源ボタン押下時：電源 ON 状態の確認
	点滅		充電中
	点灯		満充電
	点滅		バッテリー残量低下時
1回点灯			電源ボタン押下時：ネットワーク接続済
	1回点灯		電源ボタン押下時：ネットワーク接続無し
2回点滅	2回点滅	2回点滅	SOS 通知時

お問い合わせ

本サービスに関するお問い合わせにつきましては、ログイン後のメニュー画面にあるよくある質問をご確認の上、下記までご連絡ください。

株式会社ドンデ

TEL 03-6279-8007

MAIL support@donde.jp

HP <http://donde.jp/>

営業時間 10:00 ~ 17:00

(土・日・祝・夏季休暇・年末年始を除く)